

大事に使用します！

サッカーゴール寄贈

6月15日(日)に行われた西伯郡民体育大会サッカー競技の部の開会式にて、西伯郡サッカー協会(山路有会長)からサッカーゴールを寄贈していただきました。

サッカーゴールは名和総合運動公園に置き、さっそく使用しています。寄贈いただきありがとうございました。



▶森田町長(右)に目録を手渡す山路会長(左)

みんなで「協働」生活

中山公民館通学合宿

7月6日から12日までの1週間、中山公民館で通学合宿を行い、中山小学校の4、6年生22人が参加しました。

家庭から離れ、地域のボランティアのみなさんに見守られながら生活をする通学合宿では、子どもたちが自分で炊事・洗濯などの生活体験をしたり、近隣のお宅の風呂を借りする「もらい風呂」などを経験したりすることによって、自立心や助け合う心、感謝する心をはぐくむことを目的に実施しています。



▶みんなで作ったご飯はおいしいね

今年も、「自分の力で生活する」「時間・ルールを守る」「困難はみんなで乗り越える」を子どもたちの決まりとして、合宿を行いました。

初めはなかなか思いどおりに行動できなかった子どもたちも、子ども同士で助け合っていて、自ら考えて行動できる姿が見られるようになり、子どもたちにとってよい体験となりました。

名和・大山地区では2学期に通学合宿が予定されています。



▶家族からの愛がこもった手紙が届きました

茶畑七荒神 地元の歴史にふれました

第2回 大山学講座

7月27日(日)に、第2回大山学講座「茶畑七荒神ウォーキング」を行い、18人が参加しました。

当日は、講師に茶畑の杉原敏恵さん、高虫寛さんを迎え、茶畑地内の七荒神にまつわる話、地元で伝わる伝説などの説明や解説を聞きながら、ウォーキングで巡りました。

この付近の荒神さんは大正時代の神社合祀により、神社境内に祀られています。茶畑のように合祀に反対し、昔のまま村界に位置しているのはめずらしく、地域の歴史や信仰の様子をうかがい知ることができました。

ウォーキングの後の昼食会では、引き続き講師のお話を交え、茶畑婦人会のみなさんが用意してくださった「茶畑おこわ」をおいしくいただきました。楽しい時間を過ごしました。



▲講師の解説に聞き入る参加者のみなさん



▲昼食会での楽しいひととき